

Agisoft Metashape Change Log Ver2.2

バージョン 2.2.1 ビルド 20496 (更新日: 2025 年 4 月 29 日)

■スタンダード版とプロフェッショナル版

- ツール -> [タイポイント]メニューに"グループ数でフィルタリング"コマンドを追加
- タイポイントの"段階的選択"コマンドを、ツール -> [タイポイント]メニューの"タイポイントをクリーニング"に変更
- モデルの"段階的選択"コマンドを、ツール -> [モデル]メニューの"クリーンモデル"に変更
- "クリーンモデル"と"タイポイントをクリーニング"ダイアログに[消去]ボタンを追加
- [バッチ処理]ダイアログに "クリーンモデル"と"クリーンタイポイント"コマンドを追加
- ペインの表示/非表示コマンドを[ビュー]の[ペイン]サブメニューに移動
- マッチンググラフ設定コマンドを[モデル]メニューの[項目を表示/非表示] -> "マッチンググラフを表示"サブメニューに移動
- バグの修正

■プロフェッショナル版

- "グループイメージ"ダイアログに"飛行ライン"オプションを追加
- [ブロックモデル]のコンテキストメニューに"複製"コマンドを追加
- [バッチ処理]ダイアログに[地理参照によるカメラの位置合わせ]コマンドを追加
- 検証点に特別なアイコンを追加し、基準点と区別できるように変更
- GPX ビデオトラックからの GPS メタデータのインポートを追加
- 地理座標を使用した Colmap エクスポートを追加
- JPEG XL 画像形式がマルチスペクトル画像に対応
- [カメラキャリブレーション]ダイアログに GNSS と INS のオフセット成分調整用のチェックボックスを追加
- [断面測定]ダイアログに"Fit View"ボタンを追加
- Matrice 4E 用の XMP 名前空間のサポートを追加
- [座標系を編集]のプロジェクションに"ローカルオルソモザイク"を追加
- 複合座標系に水平シフトグリッドを追加
- Amersfoort / RD New + NAP height (EPSG:7415) 座標系を追加
- ジオイドのインポートに NOAA バイナリ変換グリッド(GTX)形式を追加
- ISG ジオイドフォーマット Ver2.0 のサポートを追加
- 月と火星の座標系を追加
- 月と火星のデフォルトベースマップを追加
- 非地球座標系での Cesium 3D Tiles のエクスポートに対応
- [座標データ]ペインを緯度/経度が小数点以下 8 桁、線形単位 (メートル単位等) が小数点以下 3 桁の表示に変更
- Agisoft Viewer の図形描画ツールのスナップに対応
- Agisoft Viewer の[レイヤー]コンテキストメニューに"ズーム"コマンドを追加